



平成18年3月期 第1四半期財務・業績の概況（連結）

平成17年8月2日

上場会社名 関西電力株式会社

(コード番号：9503 東証・大証・名証第1部)

(URL <http://www.kepcoco.jp>)

問合せ先 代表者役職・氏名 取締役社長 森 詳介
責任者役職・氏名 経理部長 杉本 康

TEL：(06) 6441 - 8821

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

(内容)

電気事業法の改正により、平成17年度から託送供給等の業務に関する会計整理が適用され、託送供給に係る原価をより適切に算定するための仕組みが整備されたことに伴い、非償却資産として取り扱っていた送電線路等に係る地役権について、送電線路等の設備使用期間に応じた取得原価を適正に配分し、より適切な原価算定を行うため、当四半期より減価償却を実施している。これにより、当四半期の減価償却費は3,434百万円増加し、営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益は同額減少している。

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有 連結(除外) 1社

2. 平成18年3月期第1四半期財務・業績の概況(平成17年4月1日～平成17年6月30日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(百万円未満切り捨て)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第1四半期	577,087	0.7	91,989	12.2	73,896	10.8	49,776	2.1
17年3月期第1四半期	581,032	0.3	104,827	18.6	82,877	29.0	48,746	27.8
(参考)17年3月期	2,613,483		386,939		297,801		69,739	

	1株当たり 四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
18年3月期第1四半期	53	38		
17年3月期第1四半期	51	77	50	21
(参考)17年3月期	73	83	72	68

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同期増減率を示す。

[経営成績の概況]

当社グループの主たる事業である電気事業では、気温影響により、期間前半の暖房需要の増と期間後半の冷房需要の減とが相半ばしたことに加え、企業の生産活動が概ね横ばいであったことなどから、総販売電力量は、335億8千万キロワット時と、前年同期比100.7%となりました。

収入面では、本年4月より実施した料金改定の影響等により、電灯電力料収入が112億円の減収となったことなどから、売上高は5,770億円と、前年同期に比べて39億円の減収(0.7%)となりました。

一方、支出面では、原子力利用率の低下による火力燃料費の増加などにより、営業費用は4,850億円と、前年同期に比べて88億円の増加(+1.9%)となりました。

この結果、当四半期の営業利益は919億円と前年同期に比べて128億円の減益(12.2%)、経常利益は738億円と前年同期に比べて89億円の減益(10.8%)となりましたが、当四半期の出水率が82.5%と濁水であったことから濁水準備引当金を取崩したことなどにより、四半期純利益は497億円と前年同期に比べて10億円の増益(+2.1%)となりました。

(参考) 販売電力量

(百万 kWh、%)

	18年3月期 第1四半期	17年3月期 第1四半期	前年同期比
電 灯	10,385	10,035	103.5
電 力	23,194	23,323	99.4
計	33,579	33,358	100.7

(注)「電力」には、特定規模需要を含む。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総 資 産	株 主 資 本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第1四半期	6,831,100	1,655,937	24.2	1,775 71
17年3月期第1四半期	7,126,214	1,650,094	23.2	1,752 13
(参考)17年3月期	6,857,871	1,646,686	24.0	1,749 65

[財政状態の概況]

当四半期での設備投資額は、前年同期に比べて41億円減少(6.8%)の567億円と、減価償却費(955億円)を下回る投資額に抑制することができたことなどから、当四半期末の総資産は、前年度末に比べて267億円減少(0.4%)の6兆8,311億円となりました。

また、当四半期末の有利子負債残高は、法人税や期末配当金の支払い等の季節的な資金需要に対応するためコマーシャル・ペーパーなどを活用した結果、前年度末に比べて448億円増加(+1.3%)の3兆5,346億円となりました。

当四半期末の株主資本は、期末配当金の支払いや自己株式の買受けを行ったものの、四半期純利益の計上により、前年度末に比べて92億円増加(+0.6%)の1兆6,559億円となり、株主資本比率は24.2%と、前年度末に比べて0.2%向上いたしました。

なお、自己株式の買受けは、株主利益の増進と資本効率の向上を図るとともに、市場における当社株式の需給状況を改善することを目的として、買受株数836万株、総額173億円にて本年4月に実施しております。

これらの結果、1株当たりの株主資本は前年度末に比べて26円06銭増加し、1,775円71銭となりました。

3. 平成18年3月期の連結業績予想(平成17年4月1日~平成18年3月31日)

平成18年3月期の連結業績予想(中間期・通期)について、平成17年5月に公表いたしました予想数値(当初予想)からの変更はありません。

平成18年3月期の連結業績予想

	売上高	経常利益	当期純利益
	億円	億円	億円
中間期	12,300	1,450	930
通 期	24,500	1,900	1,200

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 128円68銭

4. その他

平成18年3月期第1四半期連結キャッシュ・フロー計算書については、後日追加開示する予定です。

以 上